

あとがき

近年、小・中学校の通常の学級に発達障がいの可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒の数が増加する中、学校現場では、こうした児童生徒への対応や保護者の方、関係機関との連携等に取り組まれている状況があります。

このような中、学校教育においては、共生社会の実現に向けて重要な役割を果たすために、全ての学校で特別支援教育を確実に進めていくことが求められています。

校長先生が校内の支援体制を整えることや、特別支援教育を担当する先生等と対話をする際などの管理職として必要とされる特別支援教育の基本的な知識の習得はもとより、校内体制を整え、学校全体で特別支援教育を推進することにお役立ていただければ幸いです。

学校が、子どもたちにとって日々の授業内容が分かり学習活動に参加している実感・達成感を感じることができるとともに、個性豊かな子どもたちが安心・安全に学びを積み上げていける学びの場であることを願っています。

本ハンドブックが校長先生の手元に置かれ、障がいのある子どもと障がいのない子どもが可能な限り同じ場で共に学ぶための環境が整備されるなど、一人一人の可能性を引き出す教育が一層推進されることが私たちにとっての喜びです。

「すべては、子どもたち一人一人のために」

北海道立特別支援教育センター教育課長 高橋 利典

小・中学校の管理職のための
特別支援教育ハンドブック
令和5年11月発行

発行：北海道特別支援教育振興協議会
編著：北海道教育庁学校教育局特別支援教育課
(札幌市中央区北3条西7丁目)
北海道立特別支援教育センター
(札幌市中央区円山西町2丁目1-1)